



福山市立長浜小学校
2022年(令和4年)5月31日
6年学年通信 No. 13
題字：中山 柚 希

租税教室がありました

30日に行われた租税教室では、税金の使われ方について教えていただきました。税金は約50種類あり、小学校の6年間では月に約7万円、年間約528万円の税金が使われているようです。今みんなが安心して安全に過ごすことができているのは、税金のおかげであることを学びました。



最後には「1億円」を持つ体験を
させてもらいました。1万円札1
万枚分、とても重く感じました！



私が今日学んだことは、税金がなくなった世界と、私たちがもらった税金がどこにいくかです。

税金がなくなった世界では、今までで無料だったものが有料になり、ひんそくな生活になるといいうことが分かりました。

中西 結梅

私は今日の租税教室でいろいろなことを学んだ。税金がなくなると人々はたくさんのことに困ってしまう。税金があったらどれだけ幸せなのか改めて思った。

前までは税金なんていやだと思っていたけど、どれだけ大切なのかについて知った。

渡辺 璃愛来

今日租税教室がありました。税金のことについて教えてもらいました。まず何に税金が使われているかを考えました。みんなはコンビニに税金が使われていると予想したけれど、コンビニには使われていないと知って驚きました。逆に学校などの公共施設は使われているということが分かりました。

石村 悠太

今日三時間目に租税教室がありました。税金のことを学びました。

私は税金がなくなったら、することひとつひとつにお金を払わないといけないし、助け合いもできなくなるから税金はとても大切なものだと思います。

藤本 真綾

私はビデオを見て、税金があった時に比べて、税金がなくなってしまくと、私たちの生活が不便になってしまふことが分かりました。税金があるおかげで払わずにすんだお金も、税金がなくなってしまうと、払わなければならぬのが分かりました。

私は、税金があるのは私たちの過しやすい環境を作るためにあるので、税金を大切にしていきたいです。

木村 夢歩

私は租税教室で思ったことは、税金は国民が安心・安全に生活するためにすごく欠かせない大切な役目なんだと分かりました。「もし税金がなくなったら。」という分かりやすい例があったのでよく理解できました。

後藤 優藍羽

租税教室がありました。最初に話を聞きました。次にもしも税金がなくなったらというDVDをみました。税金がなくなったら、地面の整理をしなくなったり、ごみ収集車がなくなったりして、何をすることもお金がかかるから、税金は大切なものだと分かりました。

高山 蒼涼